

■ゴルフスイングと弾道の軌跡を自動化するアプリ 「Clipstro Golf」をリリースしました！



<http://www.splyza.com/>

TEL: 053-523-7719

303号室の(株)SPLYZAさんが開発したスポーツアプリ「Clipstro Golf (クリプストロ ゴルフ)」を紹介しします。ゴルフスイングを3秒間撮影するだけで、スイングの軌道や弾道が自動で可視化するアプリです。正面から撮影するとスイングアークの軌跡が表示され、後ろから撮影すれば約150ヤード先まで弾道が表示されるので、今のスイングがスライスだったのかフックだったのか一目で確認できます。クラブやラケットにセンサーをつけてその軌跡をアプリで見るとような装置もありますが、iPhoneだけを使って簡単な操作でスイングの軌道や弾道が確認できるのは「Clipstro Golf」だけです。また、センサータイプと違って軌跡と体の動き両方が見えますし、三脚を使用しなくとも、位置補正をして変換しますので、ラウンド中に手軽に友達同士で撮って楽しんだり確認して頂けるのが魅力だと思います。



土井社長からの一言

Clipstro Golfはおかげさまで、日本と韓国のApp Store有料スポーツアプリ1位を獲得しました!!現在iPhone/iPadのみの展開ですが、Androidのユーザーからの問い合わせも多く、Android対応の調査を開始しています。

静岡県西部地区、愛知県東部地区のアマチュアスポーツチーム(社会人、学生)をアプリでサポートしています。ご興味のある監督、コーチはお気軽にお問い合わせください。SPLYZAは“アマチュアスポーツマンの「もっと上手になりたい」を叶える”をスローガンに、これからも役立つアプリをリリースしていきます。

Available on the
App Store

■「X線金属片検出装置」試作機完成！

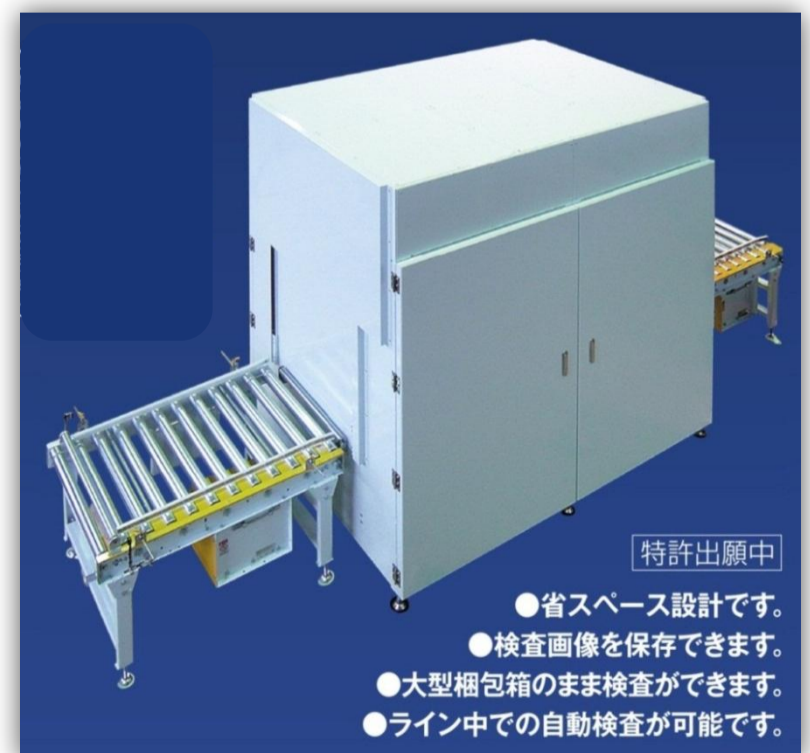
OMT

株式会社オプトメカトロ

<http://opt-mt.com/>

TEL: 053-473-2261

203号室の(株)オプトメカトロさんは、このほど磐田市の大石鐵工所さんを技術指導して、X線金属片検出装置の試作機を完成しました。大石鐵工所さんは食品容器検査で全国展開しており、顧客の食品メーカーから「カップ麺容器内の金属片の有無を箱ごと多数まとめて自動検査したい」との要望を受け開発に乗り出したのが2012年4月です。技術指導を依頼されたオプトメカトロさんは、いろいろな検査方法を検討され、2年半後の2014年秋にX線を使った試作機が完成した。本試作機は2014年11月に開催された「いわた産業振興フェア」において大石鐵工所さんの展示ブースに出展されました。



- 機能：食品容器を梱包箱ごと同検査機に入れて通すと、金属片があれば画像に金属片が映り、停止する
- 特長：①大型梱包箱(最大700mm x 700mm)のまま検査できる
②ライン中で自動検査出来、検査履歴も残せる
③食品に限らず、金属片を嫌う他の用途にも応用できる

両社は今後試作機を各種製品のテストや設備改善のデータ、フェア等でのPRなどに活用し、その後市場投入を図っていく計画です。当該設備は、異業種企業2社が連携して生み出した模範事例ともいえます。

久米社長からの一言

食品、容器の内部をX線で非破壊で計測する手法は、従来から実施されていますが、大型のダンボールを一度に検査する製品はありませんでした。今回大型のX線センサーを用い、計測する材質を区別するソフトウェアを開発して、金属などの異物の判定が可能となり、画期的な非破壊検査装置が完成しました。